

第7号

2014年
7月30日



Safety Mail

● 滋賀県警察本部交通企画課 ●

県内の交通事故発生状況

《平成26年6月末現在の人身事故》

	件数	死者	傷者
本年	3,146	33	4,045
前年	3,748	34	4,892
増減	-602	-1	-847

〈高齢者の事故〉

※高齢者…65歳以上をいう



	件数	死者	傷者
本年	810	23	543
前年	906	16	588
増減	-96	+7	-45

交通事故は全体的に減少していますが、高齢者の死者は大幅に増加しています。

上半期の交通事故を振り返って



◆道路形状別

その他 132件
死者2人
傷者154人



交差点事故
1086件
死者8人
傷者1,329人

単路事故
1337件
死者19人
傷者1797人



交差点付近事故
591件
死者4人
傷者765人

道路形状別の事故発生件数では、単路事故が一番多く発生しています。単路でも、油断していると自分はもちろん、他人を巻き込む重大事故につながります。前をしっかりと見て運転し、事故を防止しましょう。

◆事故類型別

発生件数1位 1,302件(41.4%)



追突

2位 797件(25.3%)



出合頭衝突

死者数1位 8人 人对車両



2位 6人 出合頭衝突

交差点の危険を予測する

今年の上半期の交通事故を見てみると、交差点や交差点付近での事故が、全事故の半数以上を占めています。ドライバーの皆さんは事故を防ぐために、どんなことに気を付けて運転したらよいでしょうか。



◆譲ってもらえた…でも安心できません!

対向車が止まってくれたことで、安全確認不十分なまま右折すると、対向車の左側を走ってきたバイクや自転車と衝突することがあります。

交差点では、多くのことを確認する必要があります。大丈夫…と思っても、もう一度、危険がないか、よく確かめてから進みましょう。

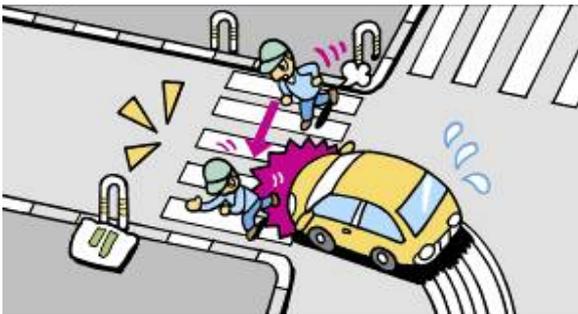
◆出合頭事故を防ぐために…

出合頭事故による交通事故は、発生件数及び死者数ともに非常に高い割合を占めています。

事故を防ぐためには「止まる・見る・待つ」を徹底することです。見通しの悪い交差点では、一時停止の標識がなくても、止まって見るくらいの気持ちで、安全確認しましょう。



◆歩行者・自転車との事故に注意しましょう



人对車両の事故では、横断中の事故が多く発生しています。横断中の歩行者がいないか、よく見て進みましょう。特に横断歩道では、必ず手前で停止して、歩行者が渡り終えてから進みましょう。

自転車もスピードが速く見落としやすいので、動きに注意して、車両間隔を十分とって走りましょう。



飲酒運転による事故が増加中

交通事故が減少する中、飲酒運転による事故は増加しています。

6月末現在、発生件数**22件**(前年比+3件)、死者**3人**(前年比+3人)、傷者**32人**(前年比+6人)となっています。

お酒を飲む機会が多くなる夏ですが、飲酒運転は絶対にしない、させない、許さないを徹底し、悲惨な交通事故をなくしましょう。



事業所内に掲示するなど、多くの方々にご覧いただけるようご協力ください。

TEL 077-522-1231 (代表) Eメール x0022@police.pref.shiga.jp